

新館

館内案内

1F 受付・ホール・シアターコーナー

2F 常設展示室・ジョン万次郎展示室・企画展示室

本館

2F 体験型展示「幕末広場」「海の見える・ぎやらりい」

1F ミュージアムショップ

B1F 「図書コーナー」の他、土佐藩船「夕顔」の模型などの展示

B2F 「幕末写真館」



1F ミュージアムショップ



B1F 薩土盟約のために上京した土佐藩船「夕顔」



B2F 幕末写真館

周辺のご案内

桂浜・坂本龍馬像・桂浜水族館

徒歩10~15分

やや急な階段をおります

浦戸城天守台跡

周辺には浦戸城石垣、堀切などの遺構もあります

本館出口前すぐ

県立牧野植物園・五台山竹林寺

車で約30分

利用案内

開館時間 午前9時～午後5時(最終入館 午後4時30分)

休館日 年中無休

入館料 一般(18才以上) 企画展開催期間 700円

展示替期間 500円

団体(20名以上) 企画展開催期間 560円

展示替期間 400円

高校生以下無料

高知県または高知市の長寿者手帳所持者は無料

◆以下の手帳をお持ちの方(ご本人様)と介護の方1名は無料となります。

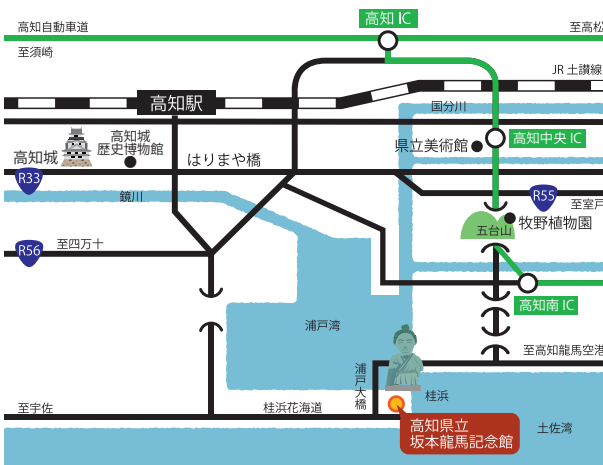
- ・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳
- ・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳

◆バリアフリーのご案内

- ・多目的トイレ(新館・本館 各1つ)
- ・車椅子、ベビーカー(貸出/新館受付でお申し出ください)
- ・授乳室、救護室(本館・地下1階)

資料保存のため、館内のご飲食はご遠慮いただいております。お食事等は桂浜公園内のレストランをご利用ください(館内にレストラン、カフェはございません)。なお、本館中2階では飲料物の自動販売機を備えております。(お食事はご遠慮ください)

アクセス

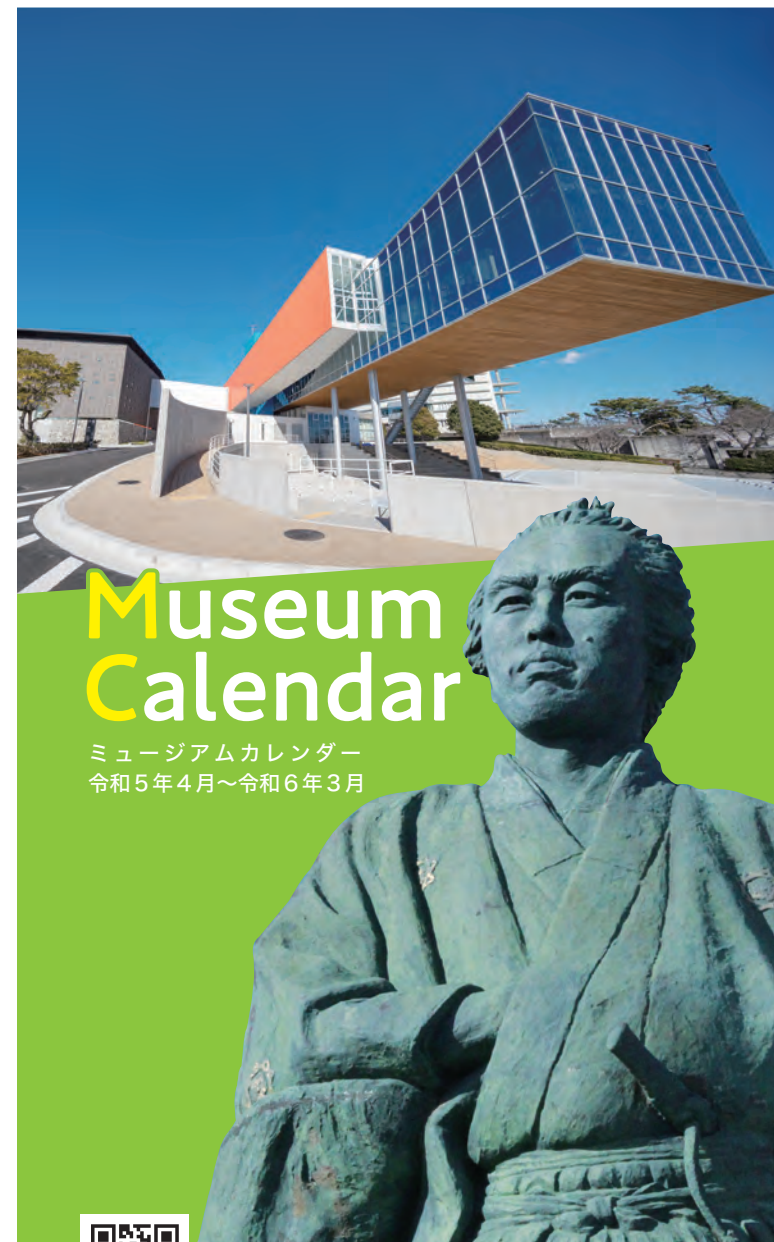


- 路線バス とさでん交通バスまたはMY遊バス「桂浜」行「龍馬記念館前」下車徒歩2分
- 車 JR高知駅から約30分・高知龍馬空港から約25分、高知自動車道「高知南IC」から約15分
- 駐車場 普通車42台(うち障害者専用駐車場2台)バス4台
※バスでのご来館予定の方は、事前にご予約をお願いいたします

高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum
公益財団法人高知県文化財団

〒781-0262 高知県高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015
mail ryoma@ryoma-kinenkan.jp
ホームページ <https://ryoma-kinenkan.jp/>

高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum



Museum Calendar

ミュージアムカレンダー
令和5年4月～令和6年3月



検索 坂本龍馬記念館

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の中止や変更をする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

企画展

●様々な視点で坂本龍馬や幕末史に迫る企画展・特別展を年4回開催いたします。

●会期中には講演会や学芸員による展示解説の他、当館公式SNS (YouTube, facebook, Instagram) で解説や資料紹介などを公開いたします(随時更新)。

●記念講演会の聴講申込は開催月の前月1日の午前9時からとなります。(例:6月開催の記念講演会…5月1日午前9時から申込受付)

特別展

「龍馬の師 勝海舟生誕二百年展」

4月16日(日)まで開催中

「花と歴史の爛漫土佐」

桂浜公園リニューアルと植物分類学者・牧野富太郎博士をモデルしたドラマ放送を記念した企画展を開催します。

第1部 桂浜シン発見-浦戸湾歴史探訪

4月28日(金)~7月2日(日)

- 記念講演会/6月17日(土)14:00(予定)
- 学芸員による展示解説/5月、6月開催(予定)

当館が立地する浦戸は古くから船が行き交う交通の要衝地です。同時に、風光明媚な地としても知られている浦戸湾を臨む各地の歴史上のエピソードを、絵画など様々な資料で紹介いたします。また、月の名所、龍馬像で知られる桂浜が高知県を代表する観光へと発展する歴史も紹介します。

第2部 月と龍馬の桂浜-坂本龍馬像物語

7月15日(土)~10月1日(日)

- 講演会(演題・講師・日程未定)
- 学芸員による展示解説/7月29日(土)・8月19日(土)、9月23日 各日14:00~

桂浜のシンボルともいえる「坂本龍馬像」は高知の青年たちが力を尽くした募金活動が基となって、昭和3年に建立されました。龍馬像建立にまつわる物語を、陸援隊副隊長の田中光顕はじめ4人の人物の逸話を中心に紹介します。



河田小龍「吸江図志」より(当館蔵)



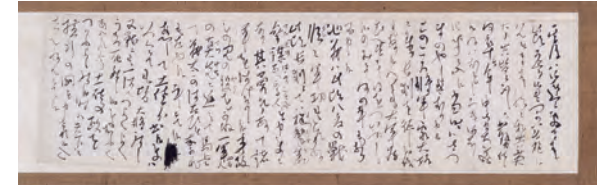
本山白雲作「坂本龍馬像」(桂浜)

「龍馬の真髓」展(仮)

10月13日(金)~令和6年1月8日(月)

- 記念講演会(演題未定)
- 学芸員による展示解説

坂本龍馬は優れた発想と調整の能力を持ち、様々な重要人物を結び付けて、構想を成功に導く手腕に長けていました。こうした「影の功労者」としての龍馬を裏付ける資料を、当館の新収蔵資料を中心に紹介し、龍馬の真髓に迫ります。



坂本乙女宛 慶応元年夏(龍馬の真髓)

「錦絵にみる幕末維新」展(仮)

1月20日(土)~4月7日(日)

- 記念講演会(演題・講師・日程未定)
- 担当学芸員による展示解説 月開催予定

江戸時代の錦絵には、単なる娯楽品ではなく、事件などのニュースを速報する情報媒体や、世相を如実に反映した風刺画など、さまざまな側面があります。激しく移り変わる幕末という時代について、同時代を反映した錦絵などの出版物を通して考えます。



青物魚軍勢大合戦之図(当館蔵)

常設展示室 「坂本龍馬の生涯と幕末」

龍馬の生涯と活躍、そして幕末史の意義深さを、手紙を中心に様々な資料を通して紹介しています。龍馬の真筆書簡を常に展示しています。(資料保存のため定期的に展示替えを行っています。)



常設展示室・全景



龍馬が持っていたものと同型のピストル「スミス&ウェッソンII型」(実物)



公文菊僊による三志士の肖像画など(左から坂本龍馬像・中岡慎太郎像、武市半平太が描いた「竹園」、武市半平太像)



龍馬が落命した京都・近江屋の部屋にあった屏風(複製)

ジョン万次郎展示室



漂流後アメリカ捕鯨船員となり、西洋文化や英語を体得した後、自力で帰国した「ジョン万次郎(中濱万次郎)」に関する資料を展示しています。

本館 海の見える・ぎやらりい



本館2階「海の見える・ぎやらりい」では、龍馬や企画展に関連するパネル、写真、作品などの展示を行います。大きな窓からは龍馬がみた太平洋の眺望も楽しめます。

常設展示室・音声ガイドのご案内



お客様ご自身のスマートフォンやタブレット端末で、常設展示の解説をお聞きいただけます。日本語の他、英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語・タイ語の解説を聞く、または読むことができます。(詳細はお問合せください。)

Event

※その他のイベントについては、ホームページで告知いたします。

連続講演会

- 日時 6、8、10、10、2月の各月1回
- 場所 高知県立坂本龍馬記念館 新館ホール
- 定員 80名(要事前申込・先着順)

★各回ごとにお申し込みください。開催月の前月1日から受け付けます。(例:6月開催の講演会⇒5月1日から申込開始・受付)

*1年間分の申込をまとめたの受付は行いません。

土佐長宗我部 鉄砲隊の公開訓練

観覧無料

土佐長宗我部鉄砲隊の公開訓練を毎月1回、南駐車場で行っています。本物の火縄銃を発砲する様子を見学できます。

*日時はお問合せください。予告なく中止、変更となる場合があります。

夏休み りょうま工作教室

- 日時 7月29日(日) 午前中(予定):小学1~3年生向け 午後(予定):小学4~6年生向け
- 場所 高知県立坂本龍馬記念館 新館ホール
- 定員 各回10~15名程度
- 申込み 7月上旬から申込受付(予定)

歴史や龍馬への関心を深める工作教室を開催します。



ウォーキングイベント・史跡巡り

- 日時 12月3日(日)*予定
- 定員 20名程度(事前申込・先着順)
- 参加費 500円程度(保険代等)
- 申込み 11月初旬から申込受付(予定)

高知市内をゆっくり歩いて見学し、新たな発見や学びを楽しんでいただく、歴史ウォーキング・イベントです。(場所未定)



昨年の様子

龍馬記念館 無料開館日

11月15日(水)

龍馬の誕生日、そして当館の開館記念日である11月15日を無料開館日といたします。どなたさまも無料でご入館いただけます。